

令和4年度第2回草加市人権推進審議会会議録 (概要版)

1 開催日時

令和4年10月7日(金) 午前10時から午前11時まで

2 開催場所

草加市役所本庁舎西棟5階 第2, 3会議室

3 出席者の氏名

- (1) 委員 齋藤 幸子委員、谷古宇 孝委員、船渡 政道委員、
松浦 麻里沙委員、河合 一典委員、古田 和夫委員、
川口 操委員、小川 翠芸委員、荻田 郁子委員
- (2) 事務局 津曲総合政策部長、平木総合政策部副部長
板橋人権共生課長、阿部人権共生課課長補佐
辻村人権共生課主事

4 会議の次第

- (1) 開 会
- (2) 審 議
 - ① 草加市人権施策推進基本方針実施計画(令和5～7年度(2023～2025年度)) (案)について
 - ② その他
- (3) 閉 会

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者数

なし

7 審議の結果

- (1) 前回の審議会では委員から出た質問に対する回答、事前送付資料4「草加市人権施策推進基本方針実施計画（令和5～7年度（2023～2025年度））（素）」及び事前送付資料5「実施計画修正箇所一覧表」について、各所属から抽出した次期計画に位置付ける必要がある取組内容及び変更点等について、報告を行った。
- (2) 審議の結果、委員からいただいた意見をもとに、事務局において、「草加市人権施策推進基本方針実施計画（令和5～7年度）」を作成することとし、審議会の開催日程について、見直しを行った。

8 主な意見

- (1) 草加市人権施策推進基本方針実施計画（令和5～7年度（2023～2025年度））（案）について
 - ・ 聴覚障がい者の支援策として、草加市では手話通訳者、点訳奉仕員、朗読奉仕員の養成のために講習会を開催していると認識しているが、講演会等への参加のための要約筆記者も必要性を強く感じている。養成講座の実施等、今後の取り組みに期待している。
 - ・ 直近ではコロナの影響もあって、感染者や医療従事者に対する差別や偏見が見受けられた。子どもたちの間でもいじめ問題につながりかねない問題なので、教育委員会と連携して取り組んでいただきたい。
 - ・ 生活困窮者の相談が多くなっており、今後はコロナ禍において、行政から補助を受けていた方々がコロナ収束に伴う補助の打ち切り等により、困窮する可能性がある。新たな施策の生活困窮者自立支援相談を最大限に活用してほしい。
 - ・ 市民が必要とする施策や取り組みは時代の変化とともに刻々と変化している。市には市民のニーズに合った施策を講じていただけるようアンテナ高く取り組んでいただきたい。
- (2) その他
 - ・ 特に意見なし

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。